

# ❁ 注意事項(出願・試験当日・合格発表・入学手続き)

## 出願に関する注意事項

- ・インターネット出願登録方法の詳細は本冊子P. 43～49を必ずご確認ください。
- ・インターネット出願の登録締切時刻は、出願期間最終日の15:00です。
- ・インターネット出願登録時に事前選択する項目は、入学検定料決済後の変更を認めませんので、慎重・正確に選択し、登録してください。
- ・入学検定料の納入締切時刻は、出願期間最終日の23:59です。
- ・出願書類の送付は出願期間最終日の消印有効です。(※ただし、期限まで切迫し出願期間最終日の消印に間に合わない可能性がある場合に限り、締切日の翌平日9:00～17:00の間に本学(入試広報課)に持参すれば受け付けます)。
- ・締切日を過ぎた消印の出願書類は無効になります。
- ・出願書類については、本冊子P. 45～46「出願書類一覧」などをよくご確認のうえ、間違いのないようにご準備ください。
- ・出願書類に不足・不備がある場合は受理しません。不足・不備がある場合は、本人もしくは高等学校等に確認の連絡をいたします。
- ・出願期間内に「インターネット出願登録」「入学検定料納入」「出願書類送付」のすべてを完了していない場合、受験が認められませんので、時間に余裕をもって出願手続きを進めてください。
- ・提出された出願書類及び入学検定料は、原則として返還しません。

## 受験票について

- ・本学から「受験票」は郵送しません。
- ・「受験票」は出願書類が本学に着し、受付処理が済んだのち、インターネット出願サイトからダウンロードできますので、試験日までにA4サイズに出力してください。
- ・「受験票」のダウンロード準備ができ次第、出願登録時に設定されたメールアドレスに通知が届きます。
- ・試験日の前々日になっても受験票のダウンロードができない場合は、入試広報課(0120-75-3191)にお問い合わせください。
- ・受験票は当日必ず持参し、常に携行してください。紛失又は忘れた場合は、試験室への入室完了時刻までに入学試験事務室へ申し出てください。

## 受験上の配慮を希望する方へ

- ・身体の障がいや怪我等により、試験の際に特別な配慮を必要とする場合は、大学公式サイトに掲載してある本学所定様式「受験上の配慮申請書」をダウンロードし、必要事項等を記入し必要書類を添えて、インターネット出願登録前に入試広報課宛に送付してください。出願登録後の申し出や、内容によっては配慮できないことがありますので、予めご了承ください。なお、申請内容についてヒアリングするため本学からご連絡させていただく場合があります。

## 試験当日に関する注意事項

### 受験機会の確保

- ・次の対象にあたる者は、振替または追試験の受験を認めます。
  - ①疾病(インフルエンザ・ノロウイルス・新型コロナウイルス・風邪等を含む。)・負傷により試験を受験できない者
  - ②試験場に向かう途中の事故により試験を受験できない者
  - ③その他やむを得ない事由(両親等の危篤・死亡、自宅の火災等)により試験を受験できない者
- ・振替・追試験希望者は、出願した入試方法の試験日の試験終了時刻までに入試広報課(0120-75-3191)に電話連絡し、受験申請してください。
- ・出願した入試方法に対する振替・追試験は原則下表のとおりです。

出願した入試方法	試験日	振替	追試験
総合型選抜〔専願〕 (学びの体験方式・オープンキャンパス進路探究方式・離島特別方式)	10/19	総合型選抜〔併願〕(前期)	—
総合型選抜〔併願〕(前期)	11/14	総合型選抜〔併願〕(後期)	—
学校推薦型選抜(前期)	11/14	学校推薦型選抜(後期)	—
総合型選抜〔併願〕(後期)	12/14	一般選抜(前期S日程)	—
学校推薦型選抜(後期)			
総合型選抜(附属高校特別・帰国生特別)	12/14	—	3/13
社会人特別・編入学・社会人編入学選抜			
一般選抜(前期S日程)			
一般選抜(前期A日程)	2/1	一般選抜(後期)	—
一般選抜(前期B日程)	2/2		
一般選抜(後期)	2/3		
一般選抜(後期)	3/6	—	3/13
一般選抜(後期・共通テスト併用型)			
総合型選抜〔併願〕(特別)			

- ・学校推薦型選抜(後期)で出願したが受験できなかった受験生(学校推薦型選抜(前期)を受験できず、その振替である学校推薦型選抜(後期)も受験できなかった受験生も含む)は、一般選抜(前期S日程)を振替受験することとなりますが、この場合は専願(指定校推薦)での受験とはなりません。他の受験生と同様に公募併願での受験となります。
- ・一般選抜等で、複数の日程を出願したが受験できなかった場合の振替・追試験は1日程となります。
- ・追試験として実施する際の試験方法は、「小論文」と「個人面接」です。詳細は該当者にのみ通知します。
- ・追試験についての振替・追試験はありません。
- ・これらの振替及び追試験の受験にあたっては、新たな入学検定料を徴収しません。

## 感染症対策

- ・感染症拡大防止の観点から、受験生への要請事項等が発生した場合には、大学公式サイトでお知らせします。
- ・試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治療していない場合や、発熱・咳等の症状がある場合には、受験をご遠慮願います。

## 試験会場

- ・[「受験票」に記載された試験会場でのみ受験できます](#)。試験地の勘違いや見間違い等によりその他の会場で受験することはできませんので、十分注意してください。
- ・広島会場（本学）では、JR可部線「可部駅」とJR芸備線「下深川駅」から運行する送迎バスを無料で利用することができます。運行時刻表は大学公式サイト上で確認できます。
- ・広島会場（本学）の周辺・構内交通については、係員の誘導に従ってください。
- ・広島会場（本学）では、駐車場・駐輪場を利用することができます。
- ・広島会場（本学）では、付添者の控室を用意しています。
- ・広島会場（本学）以外の試験会場では、試験室内に時計がない場合があります。
- ・試験前日は、広島会場（本学）のみ試験会場の下見ができます（平日に限る）。ただし、建物（試験室）内へ入ることはできません。

## 試験室への入室・遅刻の扱い等

- ・[受験生は試験開始20分前までに試験室に入室してください](#)。試験に関する注意事項等の説明を行います。
- ・スマートフォン等の電子機器類は試験室に入る前に電源を切ってください。時計として使用することはできません。試験時間中に机の上に置いていたり、手に持っていたりすると不正行為になることがあります。
- ・試験室は、試験当日にお知らせします。
- ・[試験開始後30分以上遅刻した受験生は、受験を認めません](#)。ただし、公共交通機関等の事故等による遅刻の際には受験を認めることがありますので、遅延証明書を持参し、入学試験事務室へ申し出てください。
- ・面接試験においては遅刻を認めません。

## 試験時間中

- ・原則として、試験終了まで途中退室できません。
- ・[出願時に選択した受験科目の変更は認めません](#)。
- ・指定された科目は必ずすべて受験してください。一つでも欠席した場合は、すべてを欠席したものとみなし、合否判定を行いません。
- ・試験時間中に机の上に置けるものは、受験票のほかに、黒鉛筆（H、F、HBに限る・和歌、格言等が印刷されているものは不可）、鉛筆キャップ、シャープペンシル（黒い芯に限る）、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものやそれらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可）、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）です。
- ・受験時の体調不良等で一時退室した場合でも、試験時間の延長は認めません。
- ・試験室においては試験監督者の指示に従ってください。
- ・不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以降の受験はできなくなります。また、受験した本学試験の全ての成績を無効とします。

## 昼食／試験終了後の施設見学

- ・昼食が必要な人は各自で用意してください。広島会場（本学）の食堂・コンビニは営業していません。
- ・広島会場（本学）では試験終了後、学生寮（女子寮）を見学することができます。ご希望の方は、試験日当日に受付にお申し出ください。

## 不測の事態

- ・台風や積雪など気象状況の悪化により試験実施が危ぶまれる場合には、その対応等について大学公式サイト「重要なお知らせ」でお知らせします。

## 得点調整

- ・本学では、受験者が選択した試験科目による有利・不利を無くすため、各科目の得点（平均点）に著しく大きな差があり、問題難易度に差が認められる場合には、「中央値補正法」を用いた得点調整を行います。

### <中央値補正法による得点調整の仕方>

次の数式に従って、補正後の得点を算出します。

「中央値補正法」とは、各科目の真ん中の順位の人の点数を50点に置き換え、他の人の点数を調整する方法です。100人受験した場合は、真ん中の51番目の人の点数が50点に置き換えられます。

席次	素点			補正点	
	国語 100点	外国語(英語) 100点		国語 100点	外国語(英語) 100点
1	100	100		100	100
2	95	70		91.7	72.7
3	85	60	②	75	63.6
4	80	55		66.7	59.1
5	75	50		58.3	54.5
6	70	45		50	50
7	65	40		46.4	44.4
8	60	35		42.9	38.9
9	55	30	①	39.3	33.3
10	50	25		35.7	27.8
11	0	0		0	0
平均点	66.8	46.4		55.1	49.5

左の表は「国語」が簡単で、「外国語（英語）」が難しい例です。

ここで選択問題によって有利不利にならないよう、「中央値補正法」で得点を再計算します。

成績順の中央に位置する席次6番目の生徒が50点です。100点と0点は素点のままです。他は、下の数式をあてはめ、補正点を算出します。

数式に当てはめると上の表のような補正点が出ます。平均点を見れば、選択科目による有利不利が少なくなったことが分かります。

### ■中央値補正法の計算式

①素点<中央値の時

$$\text{補正点} = \frac{\text{満点の半分の点数}}{\text{中央値}} \times \text{素点}$$

②素点≥中央値の時

$$\text{補正点} = \frac{\text{満点の半分の点数}}{\text{満点}-\text{中央値}} \times (\text{素点}-\text{中央値}) + (\text{満点の半分の点数})$$

## 合格発表に関する注意事項

- ・同一の入試方法で複数の学科・専攻を志望している場合、それぞれの学科・専攻において合否結果が通知されます。
- ・学内掲示による発表は行いません。また、電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

## インターネット合格発表

- ・発表日の10:00以降、インターネット出願サイトで合否結果を確認することができます。

## 郵送通知

- ・合格発表日発送で「合否通知書」を送ります。合格者には併せて入学手続きに必要な書類もお送りします。
  - ・発表日に発送するため、遠方の場合には同日中に届かない場合があります。
- ※受験しなかった科目がある場合や欠席した場合、郵送による通知を行いません。

## 入学手続きに関する注意事項

- ・入学手続きには一次手続きとして「[入学金の納入](#)」、二次手続きとして「[前期分の学納金（授業料／教育維持費）及び諸費の納入](#)」「[インターネット入学手続きサイトでの入学手続き](#)」「[入学手続き書類の提出](#)」があります。
- ・各手続きについては、インターネット入学手続きサイトに掲載する「[入学手続きのご案内](#)」を熟読し、定められた期間内に確実に済ませてください。
- ・[入学手続き期間内にすべての入学手続きを完了しない場合は、入学を許可しません](#)（※見間違い等による期日後の入学手続きはいかなる場合も認めません）。
- ・同一の入試方法で複数の学科・専攻に合格した場合は、入学手続き時（入学金納入時）に入学希望学科・専攻を選択できます。
- ・入学手続き後の学科・専攻変更は、原則として認めません。ただし、本学のいずれかの学科・専攻に合格し、入学手続きをした後、別の入試方法において他の学科・専攻に合格した場合、納入済みの入学手続き費用を全額振り替えることができますので、入試広報課までご連絡ください（※専願制の入試方法を除く）。

## 入学辞退

- ・入学手続きを全て完了した後、やむを得ず入学を辞退する場合は、事前に入試広報課に連絡（0120-75-3191）のうえインターネット入学手続きサイトに掲載の本学所定様式「[入学辞退届](#)」を2025年3月31日（月）17:00までに入試広報課へ郵送必着もしくは持参により提出してください。（持参の場合は平日9:00～17:00のみ受付を行います。）入学金を除く授業料等を振込手数料を差し引いて返還します（※専願制の入試方法による手続き完了者は入学を辞退することができません）。

## 個人情報の取り扱いについて

出願にあたってご記入いただいた個人情報や提出書類につきましては、以下の目的以外には使用いたしません。

- ①合否結果通知書の送付
- ②入学手続き書類等の送付
- ③入学前学習案内の送付
- ④出身学校への試験結果通知書の送付（社会人特別選抜、編入学選抜・社会人編入学選抜を除く）
- ⑤入学後の教育、学生支援
- ⑥各種統計資料作成のための個人を特定しない集計処理等
- ⑦入試制度設計等のためのアンケート調査送付